

それでは一言。

音楽教育専修 平成 23 年度卒業生 富田 彩佳

私は 6 年ほど、細々とブログを更新していて
総アクセス数は 18,000 件になる。実に、細々である。
だからなのか、長くやっている割に、私は面白いことが書けない。
文章や会話で、人を笑わせられる人は、本当に凄い。むしろ、ちょっと、妬ましい。
だが敢えて今回は私が更新しているブログの形式で文章を残してみたい。それでは一言。

私の大学生活は 5 年間だった。浪人中に短大に在籍していたからだ。
まだ物足りないような気もするが、自分としては満足している。
関西の大学を選んだのは他にもなく、大好きな男性がいたからだ。笑
この大学を受験したのは、明確に勉強したいことがあったからだ。

しかし、好きな人には 1 回生の前期でフラれた。
自分のやりたいことが散漫になって、一番やりたい研究ができなくなった。
すべてが自業自得だった。
しかし、生きることも死ぬことも上手くできず、とにかく涙垂れ流し状態の時期があった。

最近ひとに対して「趣味は何ですか？」或いは「好きなことは何？」と聞くと
「寝ること」と答える奴がいて、がっかりした。いや、睡眠は大切なんだけど。
「寝ること」のどんな点が好きか熱く語ってほしかったのに、それもなし。
私は、つままない、と思った。あと「特にない」というのもつままない。会話終了。

じゃあお前の好きなものはなんだって聞かれたら
音楽、読書、芝居、blog と答えます。これは、趣味でもあります。
熱く語ることは割愛します。今度ごはんにでも行きましょう。呑みでもいいよ。

絶対（と言っていると思うのだが）誰も好きなことってあるはずだ。
でも、割とみんな出し惜しみする。むしろ、諦めている…？
いや、私の周りがそうなかかもしれない。統計は取っていません。

1 回生の皆さま。熱く語れるほど、好きなことは、ありますか？
どんな小さなことでも、もしかしたら下らないことでも
…好きなひとでもいいと思う。
自分をキラキラと、ときめかせてくれる何かが、ありますか？

好きなことがあるひとへ。

どこまで突き詰めていきたいかによって

抽象と具体をうまく調整していくといいと思います。

抽象の例「一生懸命楽しむこと」

具体の例「5年後に〇〇になるには〇円必要」「だから、月〇円貯金する」

「ために、今から週に〇回、自給 700 円のバイトをする」以下省略。

心身の状態とも要相談です。無理はいけません。(失敗者・談)

好きなことがわからないひとへ。

とりあえず、心の端に少しでも引っ掛かることは全部やってみる。

そうすると、いつか天秤にかけなければいけない時が来て

自然と自分が本当にやりたいことや、大切なことがわかってきます。

もし、間違っ「本当はやりたいこと」「実は大切なこと」を取り落としたときは

「ああ、自分にとって、あれは失ってはいけないものだったんだ」

と気がつくことができます。かなりのショックを伴う可能性が高いです。

…でも、必ず取り戻せます。挽回できます。

しかも一度失った経験から、今度は以前より、ずっと、大切にすることができます。

私はそうでした。

私は自分の好きなことに正直なひとは、いつも澁刺としていると思うのです。

私はそんな人になりたい。

だから可能な限り、私は好きなものに正直に生きていきたい。

私は奈良教育大学に進学し、貴重な学生生活のなかで

自分が今後の人生で大切にしていきたいものを、きっちりと見定めることができました。

短大をやめてまで大学に通うことを許してくれた両親や家族に、心から感謝しています。

それから、先生方、職員の皆さま。

こんな私ですから、本当に、多くのご迷惑とご心配をお掛けしました。

教職員の皆さまのご指導と激励のおかげで無事、卒業することができそうです。

先生方からの厚いご指導や言葉は生涯忘れません。

本当にありがとうございました。

この文章は、どうか若気の至りと思って温かく見守って下さい。

最後になりましたが、

卒業に際して、このように文章を残すという機会を与えてくださった

保健センターの辻井先生、藤林先生、勢渡先生に心から感謝申し上げます。